


商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容にそって正しく取り付けてください。
取付け後は、お客様にご使用方法を十分に説明ください。




1 安全上の注意 (安全のために必ずお守りください。)

取付け前に、この「安全上の注意」をよくお読みの上、正しく取り付けてください。



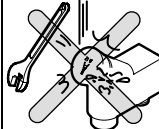


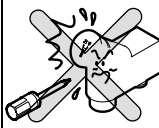
●この説明書では商品を安全に正しく取り付けただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

●お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

表示	意味
 注意	この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、傷害又は物的損害が発生する可能性があることを示しています。

	してはいけない「禁止」内容です。
	分解しないでください。
	必ず実行していただく「強制」内容です。

注意

 禁止	給湯温度は85℃より高温で使用しないでください。 (湯をご使用の場合) 85℃より高温でご使用になると、水栓の寿命が短くなり、破損し、水漏れして家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。	
	強い力や衝撃を与えないでください。 故障や水漏れの原因になります。	
	凍結が予想される場所に設置しないでください。 部品が破損し、水漏れして家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。	
 分解禁止	修理技術者以外の方は、水栓本体内部を分解しないでください。 故障や水漏れの原因になります。	

オートストップ単水栓・シャワー金具 TMF19A型・TMF19C型

2 仕様

給水・給湯圧力	使用必要水圧	0.05MPa (流動圧)
	最高水圧	0.75MPa (静水圧)
使用最高温度		85℃以下
使用可能水質		水道水及び飲用可能な井戸水 ※温泉水は使用できません。
使用環境温度		0~40℃
用途		パブリック浴室用

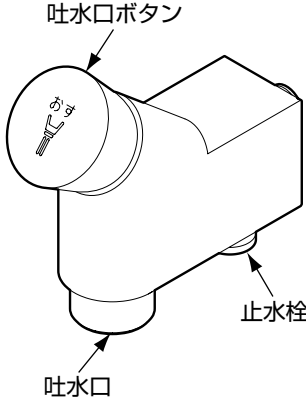
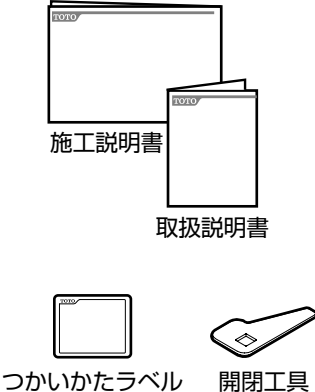
3 取付け前に

- 給水圧力が0.75MPaを超える場合は、市販の減圧弁で0.2MPa程度に減圧してください。
- 給湯管は、抵抗を少なくするため最短距離で配管し、配管には必ず保温材を巻いてください。
- 通水検査をしていますので水が残っている場合がありますが、商品には問題ありません。

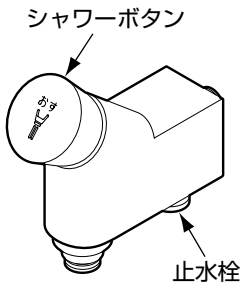
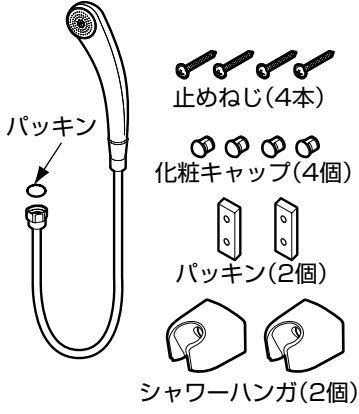
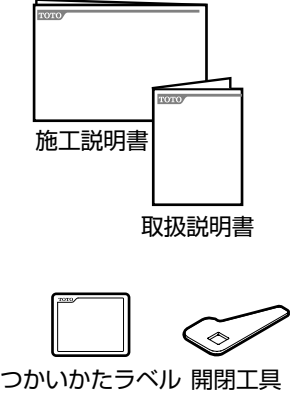
4 部品の確認

次の部品があることを確認してください。

〈TMF19A型〉

水栓本体部	その他
	

〈TMF19C型〉

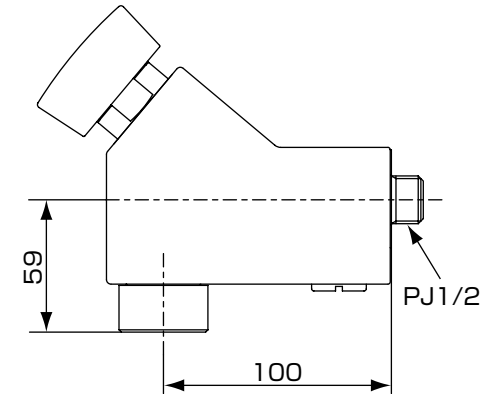
水栓本体部	シャワー部	その他
		

※品番によっては、図と現品の形状が一部異なることがあります。

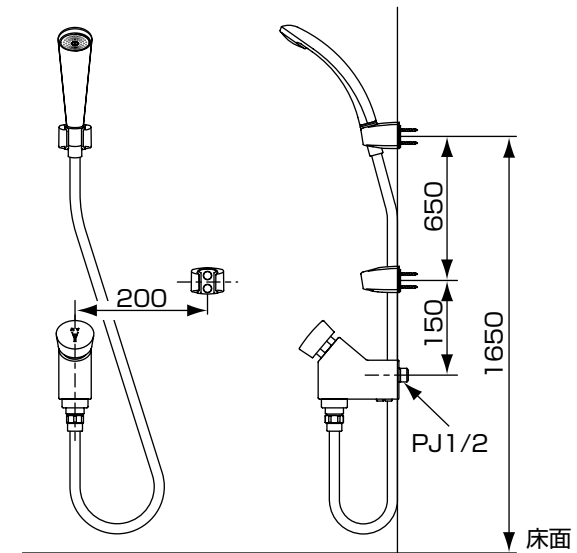
5 完成図

※品番によっては、図と現品の形状が一部異なることがあります。

TMF19A型(オートストップ単水栓)

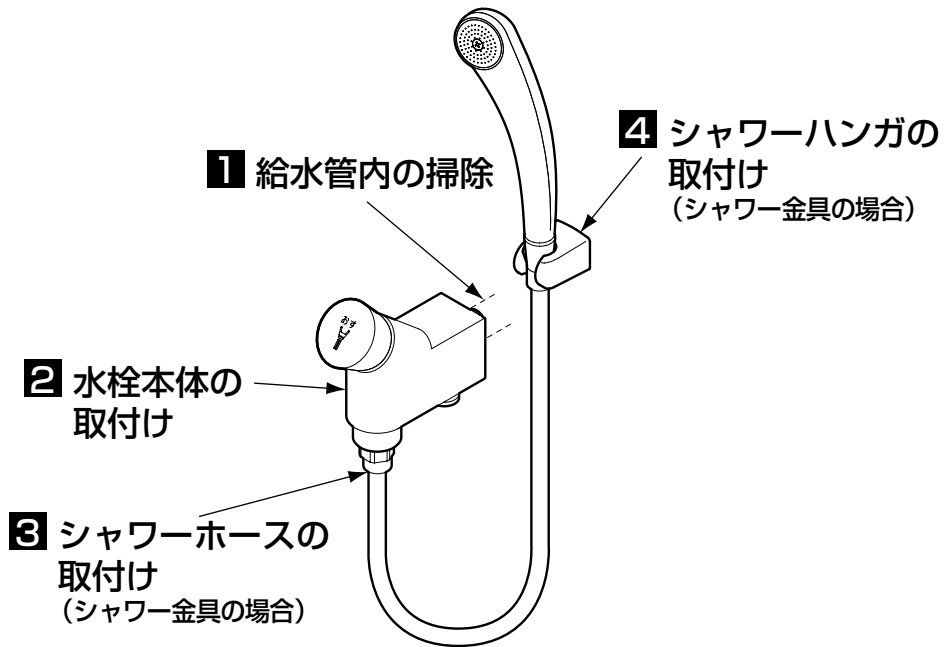


TMF19C型(オートストップシャワー金具)



6

施工手順



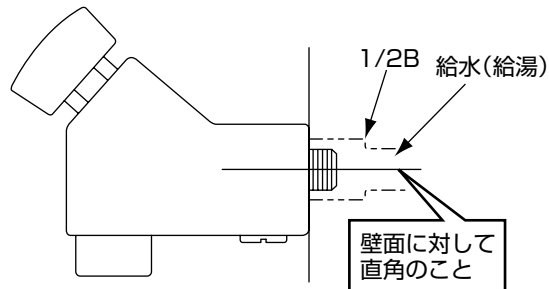
1 給水管内の掃除

取り付ける前に **必ず給水管内のごみ、砂などを完全に洗い流す。**

重要

2 水栓本体の取付け

水栓本体を図のように取り付ける。

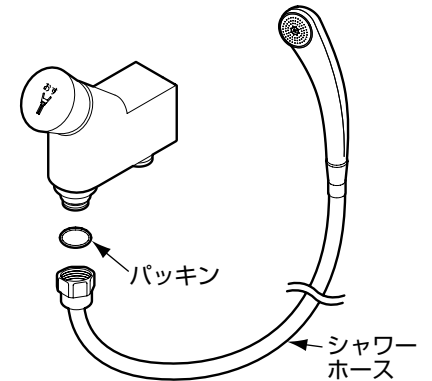


3 シャワーホースの取付け (シャワー金具の場合)

シャワーホースを図のように取り付ける。

注意

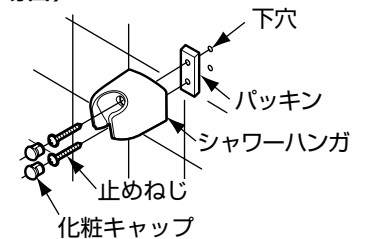
●パッキンが入っていることを確認してください。



※手締めで確実に取り付けてください。

4 シャワーハンガの取付け (シャワー金具の場合)

- ①下穴を開ける。
※取付位置は **5**『完成図』を参照
- ②パッキンをシャワーハンガの裏面に貼る。
- ③止めねじでシャワーハンガを固定する。
- ④化粧キャップをねじ穴に確実に押し込む。



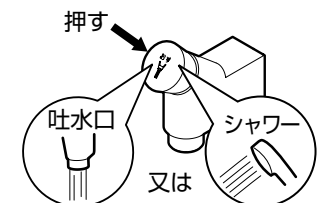
7-1

施工後の調節

1. 水出し確認

取付けが完了した後、配管部の元栓を開け、吐水口又はシャワーから水が出るか確認してください。

※取付直後は吐水量は多めに、吐水時間は長めになりますが、数回の水出し操作で正常になります。



2. 流量の調節

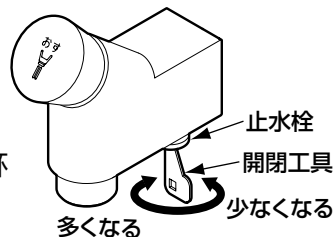
製品の機能が十分発揮されるように、水圧の高い場合は次の要領で流量を調節してください。

止水栓の流量調節ねじを回す。

時計回りに回すと流量が少なくなり、反時計回りに回すと多くなります。
調節の目安は下記の通りです。

〈TMF19A型〉 10秒程度で洗面器(容量約3L)が一杯になるように調節してください。

〈TMF19C型〉 20秒程度で洗面器(容量約3L)が一杯になるように調節してください。



3. 吐水量の調節

1回のハンドル操作での吐水量調節を行ってください。

1. 止めねじを緩めて吐水口ボタンを引き抜き、取り外す。

2. ドライバーを差し込み、吐水量調節ねじを回す。

時計回りに回すと吐水量が多くなり、反時計回りに回すと少なくなります。

〈TMF19A型〉 1回転で約1.5Lの調節ができます。

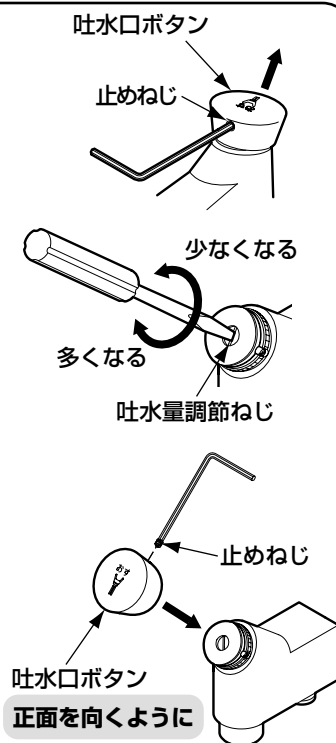
〈TMF19C型〉 1回転で約5秒の調節ができます。

3. ボタンを一度押して吐水量を確認する。

4. お好みの量に調節し、取り外しと逆の手順で取り付ける。

※吐水口ボタンをマークが正面を向くようにはめ込んでください。

※止めねじは緩まないよう十分締め付けてください。



点検項目

取付けが完了した後、次の項目を確認してください。

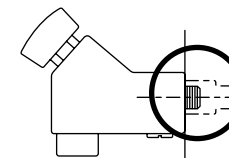
ガタツキの確認

水栓本体のガタツキがないか確認してください。

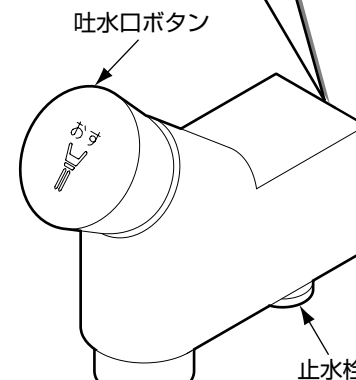


水漏れの確認

水漏れがないか確認してください。



水漏れがある場合は、配管に腐食・ひび割れなどが無いことを確認の上、再度取り付け直してください。



流量の確認

流量が少ないときは、次の項目を確認してください。

止水栓は開いていますか？

➡ 止水栓で流量を調節する。

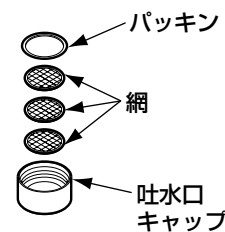
7-2

2. 流量の調節 参照

吐水口のごみつきまりはないですか？(TMF19A型の場合)

➡ 吐水口の掃除をする。

吐水口(TMF19A型の場合)



※同梱の取扱説明書は、必ずお客様にお渡しください。

再生紙を使用しています。